



荒川流路工完成20年イベントを開催しました

飯豊山系砂防事務所

7月31日（日）、小国町大字五味沢の「りふれ」にて、荒川流路工完成20年イベントを開催しました。

当日は、恒例となりました小国町（魚のつかみどり実行委員会主催）による魚のつかみどり大会が開催され、この大会に合わせて当イベントを開催しました。魚のつかみどり大会には約100人の参加があり、参加者の大多数の方が当イベントにも来場頂きました。

例年、土石流模型装置による実演と防災を啓発するパネル展示を実施していますが、今回は、荒川流路工完成20年を迎えたことからアニバーサリープロジェクトとして、改めて荒川流路工に理解を持ってもらうため、荒川流路工ができるまでの経緯などを紹介するパネルの展示を行いました。また、近年、地震災害や豪雨災害、土石流災害が多発していることから、防災意識も高めてもらうため、地震体験装置、降雨体験装置も会場に設置しました。

このような装置は普段はなかなか体験できないこともあり、興味を持った子供達など多数の方が乗車体験しました。

パネル展示を含め、各コーナーとも大変好評なものとなりました。

今回のイベントにより、荒川流路工への関心を持っていただき、さらには、日々の防災への意識も一層、高めていただけたらと思います。



荒川流路工の紹介パネル展示



土石流模型実験の実演



地震体験装置 地震を体験する子供達



降雨体験の順番を待つ子供達

子供達からは、『降雨体験装置は次回いつ来るのですか?』と聞かれるなど、各体験コーナーは大変好評でした。

※荒川流路工について

リンク: <http://www.hrr.mlit.go.jp/iide/role/arakawa.html>